

平成 30 年度南海トラフ地震対策に関する調査票

法人名【 社会福祉法人愛成会 】 事業所名【就労継続支援B型事業所 ワークセンター白ゆり 】

1. 自宅被害（津波浸水被害）

※津波浸水地域における被災状況（高知県防災マップが示す最高水位）

被害状況	最大浸水	入所利用者	通所利用者	職員
被害なし			39	15
床下浸水	0.5m 以下			
床上浸水	1.0m			
木造家屋の半数が全壊	2.0m			
木造家屋の殆どが全壊	3.0m			
2階建ての建物が水没	5.0m 以上		2	
3階建ての水没	10m以上			2
合計			41	17

※通園児童は調査対象から除く

2. 施設被害

※津波浸水地域における被災状況は（高知県防災マップ参照）

- ① 施設建屋の損壊（極めて高い・高い・中・**低い**）

浸水…敷地内被害なし。

建物被害…倒壊の恐れは少ないが、ガラス飛散等による被害は想定される。

- ② 進入道路等の損壊（極めて高い・高い・中・**低い**）

被害想定…施設周辺の浸水は想定されず、孤立の心配もなし。

3. 準備状況（法人内の他事業所に避難することを想定している為、備蓄品等の準備はしていない。）

- ① ライフラインの確保方法（電気、熱（ガソリン他）、水）**有**・無

電気	懐中電灯 2 台
燃料	公用車ガソリン(半分以下にならないようにしている)
ガス	オール電化
飲料水	無
生活用水	貯水槽 50 立米

- ② 非常食糧・医薬品等の保有状況（主食、副食、医薬品、他） 有 ・ **無**

主食	無
副食	無
特別食	無
定期薬	無
医薬品	無

③ トイレの準備状況  
無。

④ 通信手段（無線機、衛星電話機、安否確認システム、他）有・無  
種類・メーカー・電話番号等

衛星電話	無
MCA 無線	無
無線機	無
安否確認システム	無
その他	171 災害伝言ダイヤル

⑤ 利用者情報の管理方法（障害に対する留意事項、服薬含む）有・無  
法人内の共有データ、紙資料

⑥ BCP策定の有無（利用者の安否確認含む）有・無

⑦ おすすめの備蓄品、整備品（簡単に理由もご記入下さい）  
特に無し

残念だった備蓄品、整備品（簡単に理由もご記入下さい）  
特に無し

4. 避難場所  
同法人内の他事業所（ワークセンター第二白ゆり）

5. 福祉避難所の指定  
・受けている      ・受けていない

以上